

2019年-2023年 木村理業績

1. 称号授与（2019年-2023年）

山形大学 名誉教授，

日本外科学会 特別会員

日本消化器外科学会 名誉会長・名誉会員，

日本肝胆膵外科学会 名誉会員，

日本膵臓学会 名誉会員，

日本胆道学会 名誉会員，

日本外科病理学会 名誉理事長

日本食道学会 特別会員，

日本腹部救急医学会 特別会員，

日本消化器画像診断研究会 名誉会員，

手術手技研究会 特別会員，

日本膵切研究会， 名誉会員

日本臨床栄養代謝学会（旧日本静脈経腸栄養学会） 名誉会員

日本外科代謝栄養学会 特別会員

東北外科集談会 特別会員，

東都大学臨床教授

日本消化器病学会 功勞會員

東京大学第一外科同窓会 監事

東京大学肝胆膵・移植外科 顧問

山形大学第一外科同窓会（翔山会） 名誉会長

2. 論文

英文原著

1) Matsuda Y, *Kimura W*, Matsukawa M, Aida J, Takubo K, Ishiwata T, Furukawa T, Mino-Kenudson M, Arai T. Association Between Pancreatic Cystic Lesions and High-grade Intraepithelial Neoplasia and Aging: An Autopsy Study.

Pancreas. 2019 Sep;48(8):1079-1085. doi:

10.1097/MPA.0000000000001374. PMID: 31404026

2) Ohtsuka T, Nakamura M, Hijioka S, Shimizu Y, Unno M, Tanabe

M, Nagakawa Y, Takaori K, Hirono S, Gotohda N, *Kimura W*, Ito K, Katanuma A, Sano T, Urata T, Kita E, Hanada K, Tada M, Aoki T, Serikawa M, Okamoto K, Isayama H, Gotoh Y, Ishigami K, Yamaguchi H, Yamao K, Sugiyama M, Okazaki K. Prediction of the Probability of Malignancy in Mucinous Cystic Neoplasm of the **Pancreas** With Ovarian-Type Stroma: A Nationwide Multicenter Study in Japan.

Pancreas. 2020 Feb;49(2):181-186. doi:

10.1097/MPA.0000000000001475. PMID: 32011526

3) Terumi Kamisawa ¹ , Takahiro Nakazawa ² , Susumu Tazuma ³ , Yoh Zen ⁴ , Atsushi Tanaka ⁵ , Hirotaka Ohara ⁶ , Takashi Muraki ⁷ , Kazuo Inui ⁸ , Dai Inoue ⁹ , Takayoshi Nishino ¹⁰ , Itaru Naitoh ¹¹ , Takao Itoi ¹² , Kenji Notohara ¹³ , Atsushi Kanno ¹⁴ , Kensuke Kubota ¹⁵ , Kenji Hirano ¹⁶ , Hiroyuki Isayama ¹⁷ , Kyoko Shimizu ¹⁸ , Toshio Tsuyuguchi ¹⁹ , Tooru Shimosegawa ²⁰ , Shigeyuki Kawa ²¹ , Tsutomu Chiba ²² , Kazuichi Okazaki ²³ , Hajime Takikawa ⁵ , *Wataru*

*Kimura*²⁴, Michiaki Unno²⁵, Masahiro Yoshida²⁶.

Clinical practice guidelines for IgG4-related sclerosing cholangitis. J Hepatobiliary Pancreat Sci 2019 Jan;26(1):9-42. PMID: 30575336 ,PMCID: PMC6590186 , DOI: 10.1002/jhbp.596

4) Tetsuhide ITO¹, Toshihiko Masui¹, Izumi Komoto¹, Ryuichiro Doi¹, Robert Y. Osamura¹, Akihiro Sakurai¹, Masafumi Ikeda¹, Koji Takano¹, Hisato Igarashi¹, Akira Shimatsu¹, Kazuhiko Nakamura¹, Yuji Nakamoto¹, Susumu Hijioka¹, Koji Morita¹, Yuichi Ishikawa¹, Nobuyuki Oike¹, Atsuko Kasashima¹, Ryoji Kushima¹, Motohiro Kojima¹, Hironobu Sasano¹, Satoshi Hirano¹, Nobumasa Mizuno¹, Taku Aoki¹, Go Aoki¹, Takao Otsuka¹, Tomoyuki Okumura¹, Yasutoshi Kimura¹, Atsushi Kudo¹, Takeshi Konishi¹, Ippei Matsumoto¹, Noritoshi Kobayashi¹, Nao Fujimori¹, Yoshitaka Honma¹, Chigusa Morizane¹, Shinya Uchino¹, Kiyomi Horiuchi¹, Masanori Yamasaki¹, Jun

Matsubayashi, Yuichi Sato¹, Masau Sekiguchi¹, Shinichi Abe,
Takushi Okusaka¹, Mituhiro Kida¹, *Wataru Kimura*¹, Masao
Tanaka¹, Yoshiyuki Majima¹, Robert T. Jensen¹,
Koichi Hirata¹, Masayuki Imamura¹, Shinji Uemoto¹. JNETS
Clinical Practice Guidelines for Gastroenteropancreatic
Neuroendocrine Neoplasms: ~~Diagnosis~~, ~~Treatment~~, and
~~Follow-up~~: A Synopsis. JOURNAL OF Gastroenterology, 2021
56:1033–1044

5). Izumi Komoto, Norihiro Kokudo, Taku Aoki, Chigusa
Morizane, Tetsuhide Ito, Takuya Hashimoto, Wataru
Kimura, Naoya Inoue, Kiyoshi Hasegawa, Shunsuke
Kondo, Hideki Ueno, Hisato Igarashi, Takamasa
Oono, Masatoshi Makuuchi, Takeshi Takamoto, Ichiro
Hirai, Akiko Takeshita, Masayuki Imamura. Phase I/II study
of streptozocin monotherapy in Japanese patients with
unresectable or metastatic gastroenteropancreatic

neuroendocrine tumors. Japanese Journal of Clinical
Oncology, 2022 PP 708-716

英文著書

Watanabe T, *Kimura W.* Invasion of the retro-pancreatic nerves in pancreatic ductal adenocarcinoma. In: Nagakawa T, ((Japanese Society of Pancreatic Surgery) Comittee to investigate retro-pancreatic invasion of pancreatic cancer)) eds, Overcoming pancreatic cancer. Focusing on retro-pancreatic invasion -. TANAKA & SHOBUNDO GRAPHIC ART Co., LTD, 2019, pp.69-73.

和文原著

1. 木村 理、渡邊利広、蜂谷 修、菅原秀一郎、神尾幸則、矢野充泰、柴田健一、岡崎慎史、川村一郎、鈴木武文、蘆野光樹、小野寺雄二、高橋良輔、安次富裕哉、中野亮、野津新太郎、岩本尚太朗、田中喬之、赤羽根綾香、武井沙樹. 山形大学第一

外科20年の手術治療成績. 山形医学 38 (2) 87-98、
2020.

和文総論(2019.4-2020.4 東都春日部病院以降)

1. 木村理. 「最新の診断技術」によせて. 平成30年度 第26回

日本外科学会生涯教育セミナー(東北地区). 日本外科学会雑誌、
120(3), 342, 2019

2. 渡辺利広、木村理. 最新の診断技術 2. 胆膵疾患の診断 up
to date. 平成30年度 第26回日本外科学会生涯教育セミナー
(東北地区). 日外会誌 120(3): 345-346, 2019

3. 木村理. 膵手術・膵癌治療の進歩. 「1. 特集によせて」.
日本外科学会雑誌、120(4), 397, 2019

4. 渡辺利広、木村理. 膵手術・膵癌治療の進歩. 「7. 膵頭十二指腸切除術-術前術後管理とドレナージ」. 日本外科学会雑誌、
120(4), 431-435, 2019

(参考重要). 渡辺利広. 若手外科医の声「私の外科医としての

心得. 日本外科学会雑誌、120(5), 497-498, 2019

5. 木村理. Groove 膵炎. 胆と膵 40 (臨時増刊特大号) 1247-1250, 2019.

6. 木村理. MCN (膵粘液性嚢胞腫瘍) とは何か?. 胆と膵 41 (1) 47-1251, 2020.

和文著書

1. 木村理. 高齢者の外科治療. シリーズ監修: 奈良勲・鎌倉矩子、編集: 大内尉義: 標準理学療法学・作業療法学 専門基礎分野、老年学 第5版、医学書院、東京、2020, pp. 307-312.

2. 木村理. 高齢者の外科治療、セルフアセスメント問題18. シリーズ監修: 奈良勲・鎌倉矩子、編集: 大内尉義: 標準理学療法学・作業療法学 専門基礎分野、老年学 第5版、医学書院、東京、2020, pp. 414.

3. 木村理. 膵癌の病理. 監修: 一般社団法人日本消化器外科学会 消化器外科専門医テキスト制作委員会監修: 消化器外科専門医の心得 第一版 (2020 年度版) 下巻、一般社団法人日本消

化器外科学会、東京、pp762-767.

4. 木村理. 脾動静脈および脾温存膵体尾部切除術 (Spleen Preserving Distal Pancreatectomy with Preservation of Splenic Artery and Vein) . In 遠藤格編集、消化器外科手術 胆道・膵臓、標準主義のポイントをイラストと動画で学ぶ. 秀潤社、東京、2019, pp. 130-139.

5. 木村理. 第20回日本肝胆膵外科学会学術集会 (平成20年5月28～30日 山形 山形国際ホテル)、日本肝胆膵外科学会の思い出、会長挨拶. 日本肝胆膵外科学会30周年記念誌作成委員会編 一般社団法人 日本肝胆膵外科学会30周年記念誌、医学図書出版、東京、2019、pp. 114-115.

6. 木村理. 外科治療発展のためにも心を通わせる診療を. (新病院長の横顔) 東海・関東医事新報社 (667号)、2019年12月20日、福岡、2019、pp. 4.

和文著書

8. 木村理. 外科医讃歌 外科医を志す若者たちへ-胃がんの手術で感じたこと-. 研ぎ澄まされた膵 IPMN (膵管内乳頭粘液性腫

瘍) の経過観察と手術適応. 日本がん予防学会 NEWS LETTER
NO.112 2023 April、大阪、PP2-4.

9. 木村理. 外科術式に自分の名前が残ること-脾動静脈
温存 SpDP : Kimura 法. 連載/外科医の私論. 臨床雑誌 外科 9
SURGERY Vol. 85 No.10 2023、PP1088

4. 学会発表

* 国際学会, 招待講演

1. Invited Speaker. Wataru Kimura. Multidisciplinary
Treatment 『Cystic tumors of the pancreas』 . Chinese Surgical
Week (CSW) 2019, Chengdu Century City International
Convention Center, Chengdu, China, October 19th (October
18-20, 2019)

2. Invited Speaker. Wataru Kimura. Diagnosis and
Therapeutic Strategies for Intraductal Papillary Mucinous
Neoplasms (IPMN) of the Pancreas. 32th World Congress of the

International Association of Surgeons, Gastroenterologists and Oncologists. (IASGO 2021), November 20-22, 2021, Taipei, Taiwan (WEB)

3. Kimura W. Kimura methods for Spleen Preserving Distal Pancreatectomy. Verona EBM 2020 Follow-up meeting.

2022. 12. 15 (Thursday) 22 : 00～ WEB

招待講演 (国内)

1) 木村 理. 高齢者消化器手術の進歩と限界. 第30日本医学会総会 2019 中部. 柱 2-1-4 超高齢者への医療の挑戦と限界。

2019 年 4 月 27～29 日, 名古屋

(木村理。高齢者消化器手術の進歩と限界. 第30日本医学会総会 2019 中部。学術講演要旨)

教育講演 (招待)

木村理。高齢者の外科手術－予定手術・緊急手術－。教育講演。

第61回日本老年医学会学術集会、東北大学百年記念会館、仙台、

2019/年6月8日（土）（学会期間6月6-8日）

（木村理。高齢者の外科手術－予定手術・緊急手術－。教育講演。第61回日本老年医学会学術集会、東北大学百年記念会館、仙台、2019/年6月8日，学術講演要旨）

招待講演

木村理. 『膵臓病と外科学』

膵疾患セミナー. WEB、2021年10月19日（火）

招待講演

木村理. 「脾臓・脾動静脈温存膵体尾部切除術～Kimura法とWarshaw法～：特別対談「LEMISの沿革と今後の展望～LEMISの果たしてきた役割とこれから～」第35回日本小切開・鏡視外科学会、東京大学伊藤国際学術研究センター、東京、2023年6月3日（土）（2023年6月2日-3日）

招待講演（学会特別発言）

特別発言. 木村理. 全員討論会『膵縮小手術の諸問題』. 第 46 回日本膵切研究会、下呂温泉 水明館、岐阜、8 月 23 日 (金)
(2019-8 月 23-24 日)

(木村理. 全員討論会『膵縮小手術の諸問題』. 第 46 回日本膵切研究会、下呂温泉 水明館、岐阜、8 月 23 日 (金) (2019-8 月 23-24 日、PP44-48)

特別発言. 木村理. パネルディスカッション『胆道癌に対する術前・術後補助療法の意義』. 第 55 回日本胆道学会学術集会、名古屋国際会議場、名古屋、10 月 4 日 (金)、(2019 年 10 月 3 日-4 日)

(木村理. パネルディスカッション『胆道癌に対する術前・術後補助療法の意義』. 第 55 回日本胆道学会学術集会、名古屋国際会議場、名古屋、10 月 4 日 (金)、(2019 年 10 月 3 日-4 日、PP.)

特別発言. 木村理. ワークショップ『膵切徐後の膵液漏対策について考える』. 第 81 回日本臨床外科学会総会、ザクラウンパレス新阪急高知、高知、11 月 14 日 (木) (2019 年 11 月 14 日-16

日)

(木村理. ワークショップ『膵切徐後の膵液漏対策について考える』. 第81回日本臨床外科学会総会、ザクラウンパレス新阪急高知、高知、11月14日(木)(2019年11月14日-16日、PP)

特別発言. 木村理. PD-3 パネルディスカッション 3

『長期成績からみた膵癌に対する集学的治療の評価』. 第120回日本外科学会定期学術集会、WEB、2020年8月13日(金)(2020年8月13日-15日)

特別発言. 木村理. ビデオワークショップ2『腹部救急疾患に対する内視鏡下手術(肝胆膵)』. 第56回日本腹部救急医学会総会、名古屋マリオットアソシアホテル、名古屋・WEB、2020年10月9日(金)(2020年10月8日-11月2日)

特別発言. 木村理. ワークショップ11『胆膵』 膵液瘻の予防と対策 (Prevention and treatment for pancreatic fistula). 第75回日本消化器外科学会総会、ホテルグランヴィア和歌山、

和歌山・WEB、2020年12月15日（火）（2020年12月15日-17日）

特別発言．木村理．ビデオシンポジウム7『膵』局所進行膵癌手術における門脈・動脈再建の手技と工夫（The surgical technique of vessel reconstruction for locally advanced pancreatic cancer）．第76回日本消化器外科学会総会、京都国際会館、京都・WEB、2021年7月9日（火）（2021年7月7日-9日）

特別発言

Overview. Wataru Kimura. Panel Discussion 2 『What is the optimal preoperative treatment for resectable and borderline resectable pancreatic cancer? 』. The 32nd Meeting of Japanese Society of Hepato-Biliary-Pancreatic Surgery, February 23, 2021 (February 23-24, 2021) WEB

特別発言．木村理．シンポジウム1『膵疾患における外科と病

理の夜明け』. 第 25 回日本外科病理学会学術集会、ペリエホール、千葉、2021 年 10 月 14 日（木）（2021 年 10 月 14 日-15 日）

特別発言. 木村理. パネルディスカッション 2 『乳頭部腫瘍に対する内視鏡的乳頭切除と経十二指腸的乳頭切除の適応と成績』. 第 57 回日本胆道学会学術集会、ベルサール虎ノ門（第一会場）、東京・WEB、2021 年 10 月 8 日（金）（2021 年 10 月 7 日-8 日）

木村理 「PCR 陽性とは何か？」

第 2 回埼玉県症例検討会 安心感と一体感を持った新型コロナウイルス感染症の入院受入れ体制の強化に向けて パネルディスカッション 『感染防止対策なんでも Q&A』

日時：2021 年 2 月 24 日（水）第 2 部 20：00～21：30 WEB
B開催

特別発言. 木村理. ワークショップ 5 「【肝胆膵】短・長期成績に基づく膵癌に対するロボット支援手術の再評価」. 第 77 回日

本消化器外科学会、パシフィコ横浜、横浜、2022年7月22日
(金) (2022年7月20日-22日)

特別発言. 木村理. シンポジウム1「外科病理学におけるトランスレーショナルリサーチ」. 第26回日本外科病理学会学術集会、ホテルグランテラス富山、富山、2022年11月18日(金) (2022年11月18日-19日)

特別発言. 木村理. 主題関連4「術後合併症に対するIVR・内視鏡的ドレナージ治療」②. 第59回日本腹部救急医学会総会、沖縄コンベンションセンター、沖縄、2023年3月9日(木) (2023年3月9日-10日)

特別発言. 木村理. ワークショップ32「【肝胆膵】膵頭十二指腸切除術後膵液瘻の克服を目指した工夫」. 第78回日本消化器外科学会総会、函館アリーナ、函館、2023年7月12日(水) (2023年7月12日-14日)

特別発言. 木村理. シンポジウム2「切除不能・再胆道癌に対す

る治療戦略：ドレナージ、薬物療法・外科治療」。第59回日本胆道学会学術集会、京王プラザホテル札幌、北海道、2023年9月15日（金）

（2023年9月14日-15日）

学会，座長・司会

座長

木村理. TJS-11 適塾セミナー（11）. TJS-11-2 膵臓癌に対する最近の手術の動向 土田明彦. 第119回日本外科学会定期学術集会、2019/4/18-20 大阪.

（木村理. 第119回日本外科学会定期学術集会日程号、日本外科学会雑誌、第120巻臨時増刊号 2019年、pp.65）

木村理、伊藤鉄英. ワークショップ4. 消化管神経内分泌腫瘍の最前線. 第105回日本消化器病学会総会、金沢、2019/5/9-11.

（木村理、伊藤鉄英. ワークショップ4. 消化管神経内分泌腫瘍の最前線-司会の言葉-. 第105回日本消化器病学会総会、

金沢、2019/5/9-11、pp171-175)

座長。Wataru Kimura, Moderator Up-to-date- Lecture (9:50~11:20) 『A new perspective for surgical anatomy and pathology in HBP surgery』: (Dr. HC Yu, N Fukushima, D Ban)、第31回日本肝胆膵外科学会・学術集会、高松、2019年6月15日(6月13日-15日)

(Wataru Kimura, Moderator Up-to-date- Lecture (9:50~11:20) 『A new perspective for surgical anatomy and pathology in HBP surgery』: (Dr. HC Yu, N Fukushima, D Ban)、The 31st meeting of Japanese Society of Hepato-Biliary-Pancreatic Surgery、Takamatsu、Kagawa、2019年6月15日(June 13-15, 2019, pp??)

座長。木村理。特別講演『iPSが切り拓く未来』(青井貴之)、日本外科代謝栄養学会第56回学術集会、神戸国際会議場、神戸、兵庫、2019年7月5日(金)、(2019年7月4日-6日)

座長。木村理。「嚢胞性膵腫瘍1」第50回日本膵臓学会、グランドニッコー東京 台場、東京、7月11日(木)(2019年7月11日-12日)

司会。木村理。ワークショップ【総論】知られていない消化器外科の歴史。第74回日本消化器外科学会総会、グランドプリ

ンスホテル新高輪、東京、7月17日（水）（2019年7月17日-19日）

（木村理. ワークショップ【総論】知られていない消化器外科の歴史. 第74回日本消化器外科学会総会、グランドプリンスホテル新高輪、東京、7月17日（水）（2019年7月17日-19日、PP?????）

座長. 木村理. シンポジウム『がんの術前治療と病理診断』. 第24回日本外科病理学会学術集会、ホテルマイステイズ宇都宮、宇都宮、10月11日（金）（2019年10月11日-12日）

（木村理. シンポジウム『がんの術前治療と病理診断』. 第24回日本外科病理学会学術集会、ホテルマイステイズ宇都宮、宇都宮、10月11日（金）（2019年10月11日-12日、PP18-20）

司会. 木村理. シンポジウム『膵切除後の膵液漏対策について考える』. 第81回日本臨床外科学会総会、ザクラウンパレス新阪急高知、高知、11月14日（木）（2019年11月14日-16日）

（木村理. シンポジウム『膵切除後の膵液漏対策について考え

る』. 第 81 回日本臨床外科学会総会、ザクラウンパレス新阪急
高知、高知、11 月 14 日 (木) (2019 年 11 月 14 日-16 日 PP?????)

海外招聘講演 司会

Kimura W. Chairman, Thailand, 「Current situation of
nutritional management in PENSA/Asia including GLIM
Criteria dissemination and infiltration」 JSPEN February
27-28, 2020.

(日本臨床栄養代謝学会 (旧日本静脈経腸学会))

座長. 木村理. 教育講演 17 『高齢者大腸がん患者に対する腹
腔鏡・ロボット手術』. 第 62 回日本老年医学会学術集会、WE
B、2020 年 8 月 6 日 (木) (2020 年 8 月 4 日-6 日)

司会. 木村理. ワークショップ 2 「腸内環境の制御と手術成
績の向上」. 日本外科代謝栄養学会 第 57 回学術集会、名古屋国
際会議場、名古屋・WEB、2020 年 12 月 24 日 (木) (2020 年
12 月 24 日-26 日)

司会. 木村理. 武藤輝一記念教育講演 . 土岐祐一郎：消化器

外科領域におけるグレリンの臨床応用. 第36回日本臨床栄養代謝学会学術集会、神戸ポートピアホテル、神戸・WEB、2021年7月21日(火)(2021年7月21日-22日)

座長

木村理. 学術セミナー. 阪野公一: 精神疾患における栄養介入の意義。

第7回JCNT 教育セミナー・2020年度: 2020年11月15日(日)、ライブセミナー& Webセミナー.

座長. 木村理. 海外招聘. Shi Han Ping: Hunger-free Hospital Initiative: Fighting Malnutrition in Hospitals. 第37回日本臨床栄養代謝学会学術集会、パシフィコ横浜ノース、横浜、2022年5月31日(火)(2022年5月31日-6月1日)

座長 . 木村理 . International Consensus Meeting4

「International consensus meeting for PanNEW guidelines」

第26回国際膵臓学会、国立京都国際会館、京都、2022年7月7日(木)(2022年7月7日-9日)

座長. 木村理. 教育講演 2「生活習慣病の新規予防・治療標的としての NAD+生物学の可能性」第 56 回日本成人病(生活習慣病)学会学術集会、都市センターホテル、東京、2023 年 1 月 15 日(日)
(2023 年 1 月 14 日-15 日)

座長. 木村理. 教育講演 9「石原聡一郎:高齢者のロボット手術」第 65 回日本老年医学会学術集会、パシフィコ横浜、横浜、2023 年 6 月 18 日(日)(2023 年 6 月 16 日-18 日)

2023 年 1 1 月 1 日更新